



第17回 産・学・官連携フォーラム開催のご案内

「続・健全で持続可能なふくしまの実現を目指して 一新設された3つのフォーラムのこの1年とこれから」

日本大学工学部工学研究所、郡山地域ニューメディア・コミュニティ事業推進協議会及び当機構が主催する「産・学・官連携フォーラム」が、11月25日（金）に開催されます。

今回は、昨年度から立ち上げた「イノベーションテクノロジーフォーラム」「健康医療福祉産業創生フォーラム」「サステナブル地域づくりフォーラム」の1年間の活動報告と今後の展望について説明いただきます。また、各フォーラムの代表に講演いただくほか、金融機関の立場からの話題提供を含め、今後の産学官金の連携のあり方を模索していきます。

どなたでも参加できますので、皆様お誘い合わせの上、ご参加ください。

■日時：平成28年11月25日（金） 13：15～16：45

■会場：日本大学工学部 50周年記念館（ハットNE）大講堂

■参加費：無料

■内容

●各コーディネーターよりこの1年の活動報告と今後に関する話題提供

- 1 サステナブル地域づくりフォーラム 日本大学工学部土木工学科 教授 岩城 一郎 氏
- 2 健康医療福祉産業創生フォーラム 日本大学工学部電機電子工学科 教授 酒谷 薫 氏
- 3 イノベーションテクノロジーフォーラム 日本大学工学部機械工学科 教授 柿崎 隆夫 氏

●フォーラムへのメッセージ

イノベーションテクノロジーフォーラム

「3Dプリンターを梃子に地域から世界へ放つイノベーションを！」山形大学大学院理工学研究科 教授 古川 英光 氏

●各フォーラムの官を代表して話題提供

- 1 サステナブル地域づくりフォーラム
「日本大学工学部と郡山市による下水道事業に関する連携協定について（仮題）」郡山市下水道部下水道維持課 課長 大竹 伸裕 氏
- 2 健康医療福祉産業創生フォーラム
「郡山市における地域包括ケアの課題と展望（仮題）」郡山市保健福祉部地域包括ケア推進課 課長 安藤 博 氏

●金融機関を代表して話題提供

「すべてを地域のために」～地域活性化に向けた当行の取り組み～ 株式会社東邦銀行法人営業部 部長 渡邊 貴志 氏

●パネルディスカッション

「どう応える？待った無しの産学官連携」

■申込方法

チラシに同封の参加申込書に必要事項を記入して FAX でお申し込みいただくか、当機構ウェブサイトの「申込フォーム」からお申し込みください。



「脱Excel! kintone (キントーン) で業務改善」セミナー開催報告

主に中小企業の業務効率化に役立てていただくため、「脱 Excel! kintone (キントーン) で業務改善」セミナーを開催しました。この kintone は、プログラミングの知識がなくても、誰でも簡単にデータベースなどの業務システムを作ることができるクラウド上のサービスです。

セミナーでは、データの共有、複数人での編集、セキュリティ、公開や編集権限の付与、Amazon や Google マップ等の連携のしかたや、実際のアプリ制作実演など、kintone エバンジェリスト (伝道師) によるデモンストレーションをメインに詳しく解説していただきました。

参加者からは・・・『「システム」というと、まず「プログラミング (開発)」と思うが、手軽にドラッグ&ドロップで短時間で作れるのに感動した』といった感想が寄せられました。

■日 時：平成28年9月30日（金）14：00～16：00

■講 師：kintone エバンジェリスト / 合同会社アクアビット 代表 長井 祥和 氏

■会 場：郡山商工会議所 5階 5-1 会議室 (郡山市清水台 1-3-8)

■参加人数：28名



一 医療機器関連分野がこの地に集う一

郡山地域テクノポリス圏域（郡山市、須賀川市、鏡石町、石川町、三春町、玉川村）には、近年、医療機器関連分野の企業が進出しています。

郡山市には「ふくしま医療機器開発支援センター」が11月7日（水）に開所されるほか、毎年開催しているメディカルクリエーション（11月25日・26日）には、275企業・団体が出展する国内外から注目される展示会となっています。

当圏域内の企業においても医療分野に参画する企業が増えてきています。また、当機構が運営する「郡山地域ものづくりインキュベーションセンター」の今年度新規入居者も医療分野の企業です。

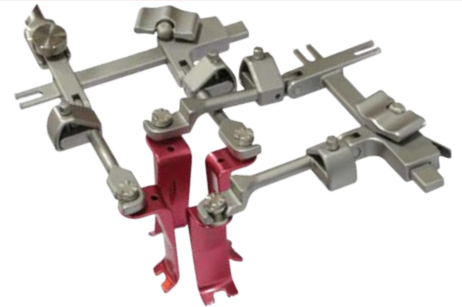
そこで、今月号では当インキュベーションセンターの新規入居企業である株式会社マイステックを紹介します。

インキュベーションセンター入居企業紹介

株式会社マイステック



平成28年7月11日より入居しております
～よろしくお隣りいたします～



第1号製品となる低侵襲開創器システム
(脊椎手術等で使用される手術器械)

私ども株式会社マイステックは整形外科・外科手術で使用する手術器械等を中心に開発から製造・販売を行う医療機器製造メーカーです。鋼製小物の老舗メーカーの100%出資の子会社として、郡山を拠点に平成25年から活動を開始しました。

Made in Japan の製品開発が期待される中、医療機器産業のクラスター化や福島医療機器開発支援センターの設立など、医療機器メーカーにとって良い環境が整いつつある福島の地で、我々はユーザーに喜ばれる製品を多く生み出していくために努力してまいります。

一事業目標一

- ◇ 医療機器の製造及び販売を通して、社会に貢献し続けることを目標とする。
- ◇ 日本のものづくり技術を活かした医療機器開発に取り組み、その活動を通して、Made in Japan の医療機器の事業化を目指す。製品は、品質マネジメントシステムに則り提供する。
- ◇ ものづくり企業と連携しながら新規事業を創出し、福島県の産業振興に貢献することを目標とする。

こおりやま産業博 KORİYAMA EXPO 2016 第5回ふくしま復興再生可能エネルギー産業フェア2016

郡山市の産学金官の連携を活かし、商・工・農・観光業等を終結させた全市をあげたプロモーションを展開しました。入場者数は20,415人で出展社数194社でした。

当機構は、今年設立30周年記念として出展3小間を設け、インキュベーションセンターの入居企業10社の展示も行い、多くの来場者で賑わいました。来場者は当機構のブースに大変興味を示され、理解を深めていただきました。



原子力に依存しない安全・安心な社会を創るため「再生可能エネルギー先駆けの地ふくしま」の実現を目指して、産学官のネットワークの形成、新技術の情報提供や企業間交流活動を提供するものとして開催されました。

当機構も展示ブースを設け、来場者に当機構の取り組みを紹介しました。



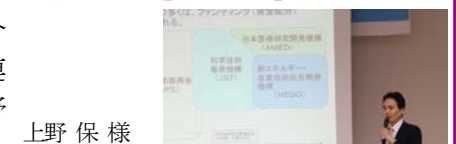
郡山市委託事業

産学連携セミナー開催報告

10月25日（火）「中小ものづくり企業」の成長発展に努めている先進地域の実例紹介を含む『産学連携セミナー』を、「国立研究開発法人 科学技術研究開発振興機構 産学連携展開部長 金子 博之」様と「東成エレクトロビーム株式会社代表取締役会長 上野保」様のお二方をお迎えし、セミナーを開催しました。

金子様からは『国の方向性、大学等との連携』についてご講演いただき、上野様からは『中小企業の目指すべき方向性』について「連携がなければ、これからのものづくり企業の将来は厳しい」と企業連携の重要性をご講演いただきました。

参加者からは、「産学連携の方向性が理解できた」等、数多くの意見をいただきました。当機構では、今後とも、積極的に中小ものづくり企業への支援を進めて参ります。



上野 保 様



金子 博之 様

